

学校だより

R 3. 10. 25 発行

清水小学校

しみず

家庭数



♪ 仰げば高し金亀城…♪

校長

保護者の皆様、先日は運動会へのご参加お世話になりました。子どもたちの安全を第一に考え、今年度も半日の開催、参加者の数も制限する等の対応をさせていただくことになり、申し訳ございませんでした。運動会後の感想から、子どもたちにとっては楽しく充実した運動会になったようで安心しております。新型コロナウイルスへの対応は今後も続きますが、子どもたちの命を守ることを最優先にして、必要な対策を適切に取りながら、日常の教育活動や学校行事を行っていく所存です。引き続き、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今回は校長室にある「創立五十周年 記念誌 清水」の話です。題名通り、清水小学校の創立五十周年を記念して、昭和53年11月に「記念行事实行委員会」によって発刊された記念誌です。第13代校長 河野 博 先生、PTA会長 小笠原 久雄 様のご挨拶をはじめ、教職員や卒業生の回想、在校生の作文、校区の史跡など、開校当時から発刊時までの清水小学校の歴史や校区の様子が幅広く紹介されています。その中から、私が以前より知りたかった清水小学校の校歌の歌詞を見つけましたので、紹介したいと思います。清水の校歌というとほとんどの方が「♪お城の北は 大空はれて…♪」の歌詞とメロディーを思い浮かべるとと思いますが、実は全く違う曲が校歌として歌われていたのです。

旧清水校歌

一 仰げば高し金亀城

望めば近し御幸山

大御車を駐めけむ

君が恵みを偲びつつ

二 昭和の御代の御大典
オオミノリ

尽きぬ栄を寿ぎて

開き初めたる学び舎に

集う我等そ幸多き

三 清水の鏡曇りなき

心をみがき身を鍛ひ

絶えせずここにいそしみて

君と親とに報いなむ



卒業生の回想にも、「仰げば高き 金亀城 望めば近き御幸寺山と校歌を歌い」「仰げば高き 金亀城 望めば近き御幸寺山 これは歌いなれた校歌です」(原文のまま)と書かれており、校歌が身近なものであったことが分かります。どんなメロディだったのか、なぜ、いつ頃今の校歌「清水の歌」に変わったのか、知りたいことは多いのですが残念ながらこれ以上のことはよく分かりません。歌詞から想像するに、小学生の歌う歌にしては歌詞が難解であるために歌われなくなったのでしょうか…もし当時のことをご存じの方がおられましたら、ぜひお教えいただけませんか。よろしくお願いいたします。

清水っ子俳句広場

運動会も終わり、朝夕は肌寒く感じる日が多くなってきました。校庭の落ち葉やどんぐりからも秋の深まりを感じます。みなさんからは、秋の味覚や風景をうたった俳句がたくさん集まりました。

今回は、一年生、五年生の作品から、校長先生に選んでいただきました。

【清水っ子俳句大賞】

二年

あきまつりしやてきがヒットうれいな 男子

(評)

新型コロナウイルスの影響で松山の秋祭りは今年も子ども神輿などが中止になってしまいました。子どもたちにとつて寂しく物足りない秋になりました。そんな中、どこかで限定的な秋祭りがあったのでしょうか、それともコロナ禍以前のことを思い出したのでしょうか。射的で見事的に命中したときの気持ちが生き生きと表現できています。読み手にもうれしさが伝わってくる作品ですね。

五年

秋祭り今年は静かな夜の道

女子

(評)

この俳句も秋祭りのことを表現しています。本当ならお神輿や提灯行列があるはずなのに、何もなかった寂し



い今年の秋祭り。その寂しさを直接的な表現ではなく、

「静かな夜の道」としている点がすばらしいと思います。早くコロナ禍がおさまり、以前のようなにぎやかで楽しい秋祭りが復活することを祈りたいですね。

【佳作】

二年

ゆでぐりはおつて食べるハズレなし 女子

夜の空まん丸月がまぶしいよ 女子

ぶどうがりぱくぱくもぐもぐ大いそがし 男子

くりごはんきゆうしよくに出て大まんぞく 男子

なしとかきどつちがすきかきめられない 女子

五年

いつ替える悩む今年の衣替え 女子

道の隅枯れ葉を踏んだ帰り道 女子

秋の夕だいたい色に染まる海 男子

かかしにねこんにちかはつて言っちゃった 女子

星月夜天に輝く夜の仲間 女子



運動会特集！

仲間を信じて かけぬけろ 勝利を目指し 最後まで

体育主任

今年度も様々な面で制約のある学校生活となり、一大行事である運動会も例外ではありませんでした。9月当初、それぞれの学年部で行う予定であった運動会練習が実施できず、不安の中での2学期が始まりました。また9月後半、通常授業に戻りましたが、例年よりも暑い気温、子どもたちの体力低下、そして少ない練習時間という焦りもありました。しかし、清水っ子たちは、そのような逆境も力に変え、感染対策、健康管理に気を付けながら、一生懸命練習に取り組み、準備万端な状況で運動会本番を迎えました。

運動会当日、澄み渡った空の下で運動会を迎えることができたことをうれしく思います。低学年の可愛さいっぱいダンス、中学年のリズム感あふれる演技、高学年の圧巻のソーラン節には心が震えました。特に高学年の子どもたちは、運動会を自分たちが作っていかうという思いで、応援合戦や開閉会式に取り組み、仲間との絆も深まりました。赤組「赫炎の獅子」白組「伝説の白竜」どちらのチームも全力で頑張る姿が見られ、演技を見ている応援にも熱が入っていました。締めくくりとなる閉会式で、二人の団長からは、支えてくれた仲間への感謝が述べられました。まさに、スローガンである、「仲間を信じて駆け抜けた」結果に得られた感謝だと思います。少ない練習期間でしたが、全力で取り組んだ子どもたちの成長に胸が熱くなりました。

最後になりますが、様々な制約がある中でも、保護者の皆様から温かいご理解とご協力をいただき、学校行事の一大イベントである運動会を開催できたことに深く感謝申し上げます。また、今年はテントを出していましたが、快く片付けを手伝ってくださった方々へもこの場を借りて感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

リレーをがんばったよ

1年 男子

ぼくは、リレーのアンカーになりました。れんしゅうしてバトンパスがうまくなりました。ほんばんの、とうとうぼくがはしるときがきました。ともだちが「がんばれ」といつてくれたので、うれしかったです。

うんどう会

2年 女子

ほんとはかけっこで、1いをとったかったです。でも、3いでした。ちょっとくやしかったけど、力いっぱい走ってたのしかったです。ダンスは、れんしゅうしたせいかがでたと思いました。まい日、家でれんしゅうしました。はじめておどった時は「むずかしいな。」と思いましたが、だんだんうまくなり、お母さんも「うまくてよかったね。」と、ほめてくれました。2年生になって、白ぐみでかって、うれしくてたまりませんでした。

がんばった運動会

3年 男子

一番楽しかったのはインフェルノのダンスでした。家や学校でも毎日たくさん練習しました。じしんがあつたけど、運動場にならぶとどきどきしました。でも、おどりはじめるとかっこよくきれいにおどれたと思います。かけっこは、練習のとき、ゴール直前でぬかされたことがあったので、本番では最後まで全力で走りました。1位にはなれなかったので、くやしかったけど、お父さんお母さんもすごくがんばったとほめてくれました。そしてぼくは6年生になったら、おうん団長になりたいと思っています。





心に残った運動会

4年 女子

私はこの運動会で心に残ったことが二つあります。一つ目はかけっこです。練習の時は4位ばかりだったけど、本番では1位になることができました。テープの中に入ったのも初めてで、すごく気持ちよかったです。陸上部に入っているので足が速くなったのかなと思いました。二つ目はダンスです。今年のダンスは今までおどってきた中で一番むずかしかったです。でも、少しの練習時間でおどれるようになりました。本番では楽しくおどれてよかったです。今年も午前中だけの運動会だったけど、心に残る楽しい思い出ができました。

小学校最後の運動会

6年 女子

私は、今まで練習してきたことを全力でやり切りました。特に頑張ったのは、声と指先の動きです。動き出しなどを頑張りました。また、みんなと合わせるところや、ずらすところのタイミングもしっかりできました。四つの「たい力」を全て達成できたと思います。いい思い出になりました。帰ってからビデオを見たら、全員の動きがそろっていて、きれいでした。母も、「声出しのところが多くて、迫力があってよかったよ」と言ってくれてうれしかったです。運動会の準備・練習で感じたことやわかったことをこれからの学校生活に生かしていきたいです。

初 ソーラン！

5年 女子

私は、今年初挑戦のソーラン節を踊ることを楽しみにしていました。体育館や外でたくさん練習した分、自信がついていて、堂々と踊ることができ、とても気持ちがよかったです。真剣な表情で踊り終えることができたと思っています。

来年は、もっと上手に踊ることができるようにがんばりたいです。



悔いの残らない運動会

6年 男子

まずは、白組が優勝することができてうれしかったです。係活動では、自分の役目をしっかりと果たことができました。リレーでは、バトンパスを上手につないで1位になることができました。

そして、ソーラン～生きる～。四つの「たい力」と、自分で作った目標をもち、しっかり守ってやりきりました。いろいろな人に感動を届けられたと思います。

運動会を通して学んだことを生かして、音楽会、修学旅行、そして卒業に向けてどんどん「全進・前進」していきたいです。そして最高の6年生になれるように頑張っていきます。